



東京都中学校理科教育研究会 平成29年9月29日

会長だより

会長 花田 英樹

ひと雨ごとに秋の深まりが確実に確実に感じられる頃を迎えました。

暑い夏の日にも皆様に活発に活動いただいたことに感謝申し上げます。具体的に言いますと一つ目は研修部の研修会です。今年は7月27日（木）、28日（金）に東京理科大葛飾キャンパス内にある葛飾区科学教育センター「未来わくわく館」会場としてお借りしての開催でした。両日ともに充実した研修ができたとのことご報告をいただき、講師の先生方、研修部の先生方に改めて感謝を申し上げたいと思います。

二つ目は、8月2日（水）～4日（金）に札幌市で行われた全中理北海道大会です。今年は、第1分科会（教育課程）で「科学的な見方や考え方を育成する探求的な放射線学習」を主題として関孝喜先生（八王子・綾南中）、中島誠一先生（杉並・阿佐ヶ谷中）に、第2分科会（学習指導）で「既習事項を活用力を育てる指導方法の改善」を主題として安本典夫先生（町田・典生町田第一中）に、第4分科会（環境教育）では、「自然を扱った教材の開発 -ツキノワグマ等の大型哺乳類の教材化-」を主題として坂内温実先生（品川・富士見台中）、黒田俊一先生（中野・第八中）にご発表いただきましたが、いずれも充実した内容で好評だったと捉えております。発表者の皆様とご指導いただいた委員長の先生方、ご協力をいただいた皆様に感謝申し上げます。また、

現地（サッポロビール園）で開催した都中理懇親会には、遠く離れた札幌ということにもかかわらず60名を超える方々にご参加いただき、楽しく充実したひとときを過ごすことができました。ご参加いただいた皆様に感謝申し上げるとともに、改めて都中理のネットワークの強さを感じた次第です。

これから秋本番を迎え、会員研究発表会などの大きな事業が実施されます。皆様のご協力の下に充実した活動が展開できますようにご協力をよろしくお願いいたします。

1. 各組織の活性化

3部・5委員会の活動では、部長や委員長をはじめとした中心メンバーだけでなく、各区市町村の部員、委員に積極的に働きかけるなど、活動の拡大を目ざしてください。その際には、事務局と連携して各地区に働きかけたりホームページを活用したりするなどの工夫をお願いいたします。

また、役員会・代表理事会・研修会にはなるべく多くの先生方にご出席いただき、情報共有の徹底を図るとともに情報交換を密にしたいと思います。そのために各部委委員会の部長、委員長の先生方には必ずご出席いただき、各部、委員会の活動状況や活動予定についての報告を行っていただきたいと思います。校務で欠席せざるを得ない場合には必ず代理の方の出席をお願いいたします。

※部会、委員会の開催通知は発出前に会長、事務局長へメールでお送り下さい。

※欠席の場合には、その旨の連絡を事務局長（葛西二中・薦田先生）まで入れてください。

2. 都教委主催平成29年度中学生科学コンテスト（科学の甲子園ジュニア東京大会予選）

結果

8月28日（日）に都立富士高校附属中学校と都立立川国際中等教育学校を会場に今年度中学生科学コンテストが開催されました。運営スタッフを3部・5委員会の部長、委員長の先生方よりご推薦をいただき、ありがとうございました。

金賞（1・2位） 豊島岡女子学園中学校、筑波大学附属駒場中学校
※2校が12月の「科学の甲子園ジュニア」に出場
銅賞（6～10位） 江東区立第二南砂中学校

3. 国立科学博物館との連携推進

研究部では、国立科学博物館と教員の連携を模索してプロジェクトを立ち上げていただきましたが、科博に限らず東京には他地区には無い理科教育に資する資源が多数ありますので、それらとの積極的な連携を模索し、全都にその情報発信することも都中理の役割の一つと受け止めていただきたいと思います

4. 全中理支援センターの本会への参加について

全中理支援センター（法人）の高畠先生より本会に出席させていただきたいというお話をいただきました。都中理としても会の活性化に向けて様々なご示唆をいただけるものと考えお受けいたしましたのでご了承ください。

5. その他

①今後の各部、委員会の予定について

◇研究部 11月17日（金） 国立科学博物館

◇研修部 12月27日（水）冬季研修会 東京海洋大品川キャンパス内

②次年度の予定

◇都教委 理科カンファレンス

8月1日（水） 八王子オリンパスホール

8月2日（木） 板橋区立文化会館